

奈良県の労働市場の動き（令和8年2月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.15倍で前月を0.03ポイント上回りました。
 - 全国は1.19倍で、奈良県は0.04ポイント下回りました。
 - 近畿ブロックは1.09倍で、奈良県は0.06ポイント上回りました。
 - 有効求人（季節調整値）は22,168人で、前月より3.4%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
 - 有効求職者数（季節調整値）は19,358人で、前月より1.0%の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
 - 新規求人倍率（季節調整値）は2.15倍で前月を0.20ポイント上回りました。
 - 新規求人数（季節調整値）は8,152人で、前月より4.0%の増加となりました。
- <就業地別の求人数を用いた求人倍率>
- 就業地別有効求人倍率は1.29倍となり、前月を0.02ポイント上回りました。
 - 就業地別新規求人倍率は2.32倍となり、前月を0.12ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」「医療、福祉」「サービス業（他に分類されないもの）」で増加しました。

建設業（前年同月比20.4%増）、
 製造業（同6.1%減）、
 運輸業、郵便業（同16.1%増）、
 卸売業、小売業（同22.0%減）、
 宿泊業、飲食サービス業（同4.1%増）、
 医療、福祉（同11.7%増）、
 サービス業（他に分類されないもの）（同11.8%増）

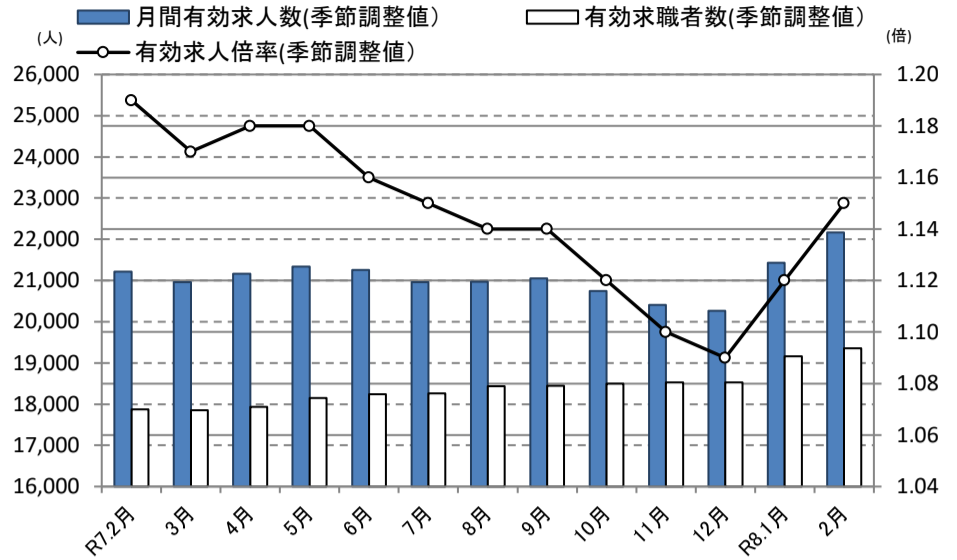
- 新規求人数（原数値）8,828人のうちパート求人は4,123人でした。パート求人の比率は46.7%でした。
- 新規求職者数（季節調整値）は、3,790人で前月より5.8%の減少となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,048件でした。
前年同月比で17.4%の増加となりました。
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- 雇用保険受給者実人員は4,068人でした。
前年同月比で6.5%の増加となりました。

(注)・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和7年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

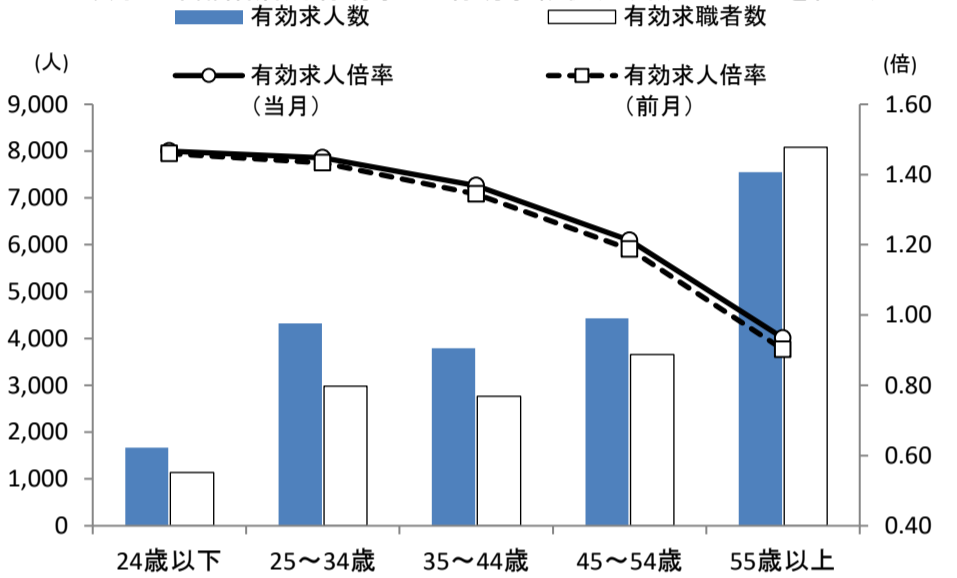
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

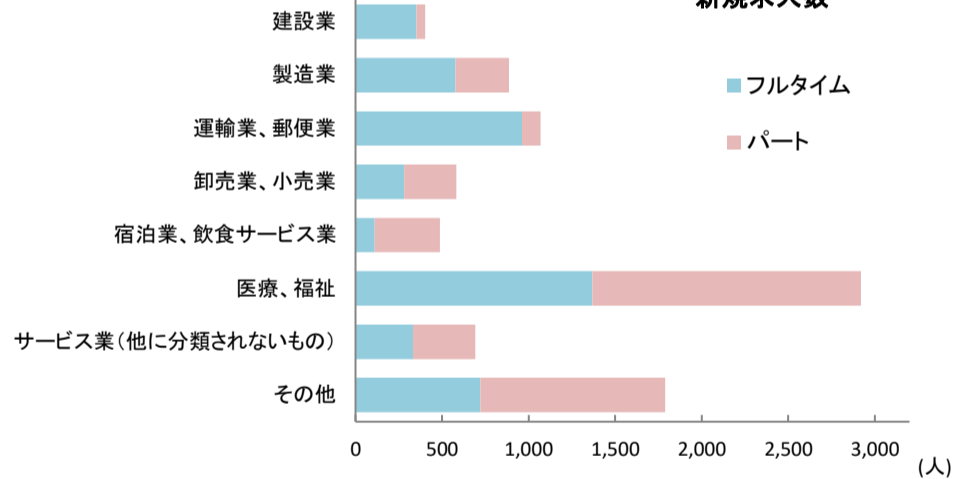
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

